

“PIONEERS AND EXTENSIONS OF AI ART” PLAYER PIANO / QUARTER-TONE / GENERATIVE AI

9/2

2023
SAT

- コンロン・ナンカロウ 《自動ピアノのための習作》連続演奏
- 自動ピアノ（無人）と四分音ピアノ（有人）の世界初共演
- 四分音ピアノ演奏：大瀧拓哉
- ホワイエにてAIアート展、幕間にAI美芸研開催
- トークゲスト：柿沼敏江（音楽学者）

CONLON NANCARROW *Studies for Player Piano*

AI芸術の先駆と拡張

自動ピアノ・四分音・生成AI

人工知能美学芸術展 @ 重要文化財・旧東京音楽学校奏楽堂



- 13:00 展覧会（館内展示室）開場
- 14:00 コンサート開始
- 17:00 コンサート終了
- 18:00 展覧会（館内展示室）閉場

【主催・共催】特定非営利活動法人AI愛護団体、人工知能美学芸術研究会（AI美芸研）
【助成】公益財団法人東京都歴史文化財団アートカウンシル東京「スタートアップ助成」、令和5年度品川区芸術文化支援制度対象企画



人工知能美学芸術展 2023 @ 重要文化財・旧東京音楽学校奏楽堂

「AI 芸術の先駆と拡張」 自動ピアノ / 四分音 / 生成 AI

人工知能 (AI) 以前の技術である自動ピアノのための作曲を、「AI 芸術の先駆」と位置づける。

人間には耳慣れない四分音による作曲を、「人間美学の拡張」と位置づける。

今日の生成 AI による作曲や作画を、「AI 芸術の拡張」と位置づける。

これら三者の交わりから、未知の機械美学が立ち現れるということはないだろうか。

本企画は、19 世紀末に創建された歴史的建造物 (旧東京音楽学校奏楽堂) に、20 世紀初頭の米国製自動ピアノ (AMPICO) [以降、自動ピアノ] と、一見普通だが実は全て 1/4 音低く調律されている国産ピアノ (YAMAHA) [以降、四分音ピアノ] を持ち込み開催する、1 日限りの音楽コンサート+ホワイエでの AI アート展+幕間での AI 美芸研シンポジウムです。

ロール紙方式によるコンロン・ナンカロウ《自動ピアノのための習作》連続生演奏、自動ピアノ (無人) と四分音ピアノ (有人) の世界初共演による四分音曲演奏、そして最新の生成 AI による作曲ならびにアート展示に、是非、お立ち会いください。

■人工知能美学芸術コンサート 第 1 部：自動ピアノ

●コンロン・ナンカロウ

- 《自動演奏ピアノのための習作第 3 番 a》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 3 番 d》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 3 番 e》

※主催者挨拶 + ナンカロウ・洋子氏からのビデオレター上映

●コンロン・ナンカロウ

- 《自動演奏ピアノのための習作第 47 番》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 43 番》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 42 番》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 40 番 a+b》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 37 番》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 33 番》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 21 番》
- 《自動演奏ピアノのための習作第 19 番》

●AI 愛護団体 + MusicGen

- 《自動ピアノのための独奏プロンプト第 1 番》 (初演)

第 2 部：自動ピアノ + 四分音ピアノ

●人工知能美学芸術研究会

- 《2 台のピアノのための四分音ハノン》
(自動ピアノと四分音ピアノの共演による演奏)

●AI 愛護団体 + MusicGen

- 《自動ピアノと四分音ピアノのための二重奏プロンプト第 1 番》 (初演)

四分音ピアノ演奏：大瀧拓哉

■第 46 回 AI 美芸研シンポジウム 「AI 芸術の先駆と拡張」

自動ピアノのために作曲したコンロン・ナンカロウを「AI 芸術の先駆者」と位置づけ、チャールズ・アイヴズらが追求した四分音の音楽を「人間美学の拡張」と位置づける。これらと、大規模学習による最近の生成 AI の達成を合わせて「AI 芸術の拡張」を論ずる。

出演：柿沼敏江 (音楽学者)、中ザワヒデキ、草刈ミカ (美術家、特定非営利活動法人 AI 愛護団体、人工知能美学芸術研究会)

■人工知能美学芸術展覧会

●《プロンプト》連作 (新作)

AI 愛護団体 + Midjourney

●《NPO 法人 AI 愛護団体設立 1 周年記念：安全 (鈴虫)》 (新作)

NPO 法人 AI 愛護団体設立趣旨書 (NPO 法人 AI 愛護団体定款)
人工知能美学芸術交響曲 楽譜
《2 台のピアノのための四分音ハノン》 楽譜 他
人工知能美学芸術研究会

●《パンチマニフェスト》

ヴォルフガング・ハイジック

●《2 台のピアノのための 3 つの四分音曲》 楽譜

チャールズ・アイヴズ

※曲目、出品作、出演者は予告なく変更する可能性があります。

※展覧会開場時間帯には、館内展示室も御入場・御鑑賞いただけます。



【名称】AI 美芸展「AI 芸術の先駆と拡張」 自動ピアノ・四分音・生成 AI

【会場】重要文化財・旧東京音楽学校奏楽堂 (東京都台東区上野公園 8-43)

【日時】2023 年 9 月 2 日 (土)

13:00 展覧会開場

14:00 コンサート開始

17:00 コンサート終了

18:00 展覧会閉場

▼ 予約サイト

▼ 公式サイト



【チケット】前売 (一般・学生) 3000 円

当日 (一般) 3500 円 / 当日 (学生) 3000 円

※前売券は Peatix にて 9 月 1 日 (金) 23:59 まで販売予定です (限定 250 枚)。

※9 月 2 日 (土) の当日券は会場窓口でお求め下さい (13 時販売開始)。学生の方は学生証の御提示で前売券と同価格となります。

【主催・共催】特定非営利活動法人 AI 愛護団体、人工知能美学芸術研究会

【問合せ】yoyaku@ai-aigodantai.org

【助成】公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 [スタートアップ助成]、令和 5 年度台東区芸術文化支援制度対象企画

【協力】Espacio Nancarrow O'Gorman

注意：会場の旧東京音楽学校奏楽堂が重要文化財のため、次の規定がございます。1. 花束のホール持込禁止。2. 下駄・サンダルでの入館禁止。3. 飲食喫煙不可。また、会場には駐車場やエレベーターがございません。介護等が必要な方は予め上記問合せ先まで御相談ください。アフターコロナではございますが、発熱等の体調不良の場合には来場をお控えください。購入した前売券のキャンセルはやむを得ない場合のみ、上記問合せ先まで御相談ください。

